10 月 21 日午後、国家サイバー統括室及び情報処理推進機構から
PHP についての重大な脆弱性の公表に伴う注意喚起がありました。
本脆弱性を突いた攻撃により、
サーバーが外部から制御されてしまう可能性が示唆されています。
注意喚起に関する URL は以下の３つです。
https://x.com/cyber_forecast/status/2112756056678134169
https://x.com/ICATalerts/status/2112783005064581603
https://www.ipa.go.jp/security/security-alert/2026/pre-alert20261021.html

本脆弱性に関する修正パッチが公表されるのは
　　１０月２１日（本日）　　午後１１時（日本時間）
の予定であるため、修正パッチを公開している英語サイトである

　　https://www.php.net/archive/2026.php#2026-10-20-1

の情報を確認いただければと思います。
※現時点では、どのような形で修正パッチのダウンロードが可能となるか不明であるため
　　このサイトを定期的に確認願います。